

患者さんパンフレット

四国がんセンター
呼吸器科



私たち医療スタッフは

- I 入院や検査に対する不安を軽減し、最良の状態で検査が受けられるようにお手伝いいたします
- II 検査後、合併症を起こさず順調に経過できるようお手伝いいたします



気管支鏡検査を 受けられる方へ

さま

主治医

受け持ち看護師

2017年4月20日 作成
2024年2月7日 改定

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるよう**患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標を**あげています

入院期間は3日の予定です

検査後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります、その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





入院日～検査前日

月 日 ～

今日の目標

- ・ 検査について医療スタッフの説明が理解できる

<時間>

<予定>

11:00

入院

【入院後に以下のことを予定しています】

- ・ 看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
- ・ 検温、血圧測定、身体測定
- ・ 連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り
- ・ 医師より検査の説明があります
- ・ 説明を聞いた後、同意書にサインをして医療スタッフにお渡しください
- ・ 看護師より検査の流れや注意点について説明があります
- ・ シャワー浴をしましょう

12:00

昼食

<お薬>

- ・ 他の病院で処方されたお薬は、一度お預かりします
医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします

18:00

夕食

入院前に服用を中止する薬

（ 有 ・ 無 ）

*有の方は、もう一度「抗血栓薬休止に関する説明書」を読み、**休止薬剤と休止期間**を確認しましょう

21:30

消灯

<食事>

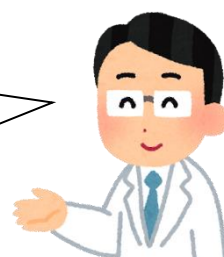
- ・ 食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください
- ・ 特に制限はありません（医師の指示がある場合を除く）
- ・ 基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食となる場合があります

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・ 検査の準備をすすめられるよう支援します





今日の目標

- ・予定どおりに検査を受けることができる

<時間>

<予定>

検査の5時間前までは
コップ1杯程度、飲水できます

7:30

朝食

朝食は普段の半分の量にしましょう

指示された内服薬がある場合は服用してください

検査
1時間前

検査は午後に行います ※昼食はありません（絶食）

右手から点滴を始めます

検査
30分前

洗面、歯磨き、トイレを済ませてください

お渡しする検査着に着替えます

寝巻きのズボンと下着は着用したままでかまいません

検査時に貴金属を身に着けているとやけどをすることがあります

安全に検査を行うために以下のものは全て外してください

	☐ 入れ歯		☐ 腕時計
	☐ コンタクトレンズ		☐ イヤリング・ピアス
	☐ 磁気製品・湿布		☐ ネックレス
	☐ かつら・ウィッグ		☐ 指輪
	☐ お化粧		☐ ブレスレット
	☐ つけまつげ		☐ ヘアピン
	☐ マニキュア		☐

※眼鏡をかけて検査室へ行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

検査
5分前

検温、血圧測定

検査前に咳止めの薬を少量の水で服用します

看護師と一緒に（ 歩行 ・ 車椅子 ）で、内視鏡室へ行きます

※貴重品はご家族の方が保管してください

*ご家族の方は（ ）までに病棟にお越しください

ご家族の方が来院できない場合は、あらかじめスタッフへお伝えください

医療スタッフの目標

- ・予定どおり検査ができるよう支援します





今日の目標

- ・息苦しさや喉の痛みなどの症状があれば、医療スタッフに伝えることができる

検査開始時間（ ： ）

- ・検査は仰向けの姿勢で行います
- ・検査中は心電図モニターを装着します
- ・検査中は咳が出たり、息苦しさを感じる場合があります
- ・看護師がそばで付き添いますので、苦しいときは手を上げるなど合図でお知らせください

検査終了後、ストッレチャーで病室へ戻り、以下のことを行います

検温・血圧測定

- ・帰室時、帰室後2時間、それ以後は適宜測定します
- ・30分間は酸素投与を行います
- ・咳が出ることがあります
- ・痰に血液が混じることがありますので、血液混じりの痰が出た場合は、看護師にお伝えください

安静

- ・**2時間**は、ベッドで安静にしてください
（体の向きを変えることはできます）
- ・2時間経過し、問題なければ病棟内を歩くことができます
（初めて歩くときは、看護師が付き添います）

排泄

- ・トイレに行くときは、看護師が付き添います
希望の際は看護師にお知らせください
- ・2時間経過し、問題なければ一人でトイレに行けます

点滴

- ・**2時間**は点滴があります

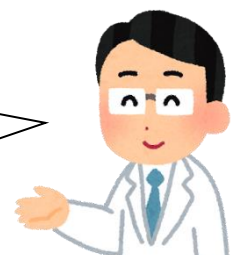
※血液をサラサラにする薬を
飲まれていた方は再開日をお伝えします

食事

- ・**2時間**は**絶飲食**です
初めての飲水は看護師がお手伝いをします

医療スタッフの目標

- ・検査後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- ・退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

10:00

検温、血圧測定

12:00

昼食

シャワー浴をしましょう



18:00

夕食

21:30

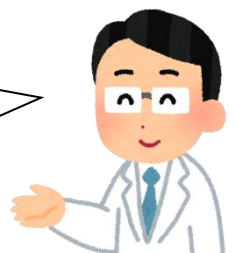
消灯

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安が残らないように支援します



検査後1日目（退院日）

月

日



今日の目標

- ・退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

7:30

朝食

退院後の日常生活について
看護師から説明があります
「退院後の日常生活について」ページ参照

10:00

退院
退院前に忘れ物がないようご確認ください

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください
お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします
次回外来予約票をお渡しします

次回外来受診は

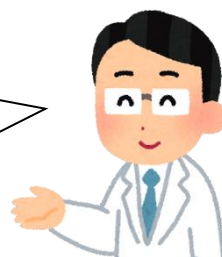
月 日（ ）時の予定です

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安が残らないように支援します



退院後の日常生活について

●活動

疲れないように、元の生活に戻していきましょう
自転車やバイク・自動車の運転もできます



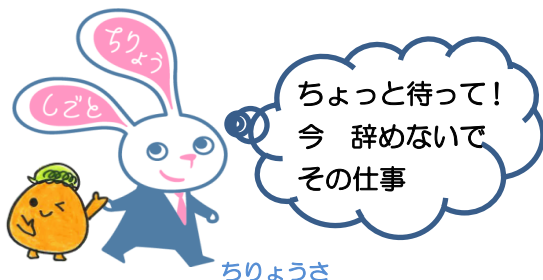
●お薬

薬のある方は、医師の指示どおりに服用してください
他の病院の薬を内服する場合は、当院の主治医に相談しましょう
血液サラサラにする薬の再開の時期については、
医師に確認しましょう



●仕事

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が
必要になることもあります
病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています
私たちと一緒に考えていきましょう



ちりょうさ
厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

・両立支援促進員（社会保険労務士）

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう



●排泄

規則的な排便習慣を身につけることが大切です
朝食後トイレに行く習慣をつけましょう
軽い運動や水分をとるようにしましょう

●入浴

お風呂は今までどおりでかまいません



●その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう



- 38.0℃以上の熱がでたとき
- 咳や息苦しさ、喉の痛みが悪化したとき
- 検査後と比べ痰に血液の混じる量が増えたとき
- 血液混じりの痰が続くとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
（直通番号） 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
（代表番号） 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15
（直通番号） 089-999-1112



気管支鏡検査を受けられる方へ